

— 鋭意・先進・実績に宿る —

**ハクスタ**

成形伸縮目地材

# アイラントイト

expansion and contraction material

# ハクスイの成形伸縮目地材



## 湿 式

【モルタルでの設置】

- アイラントイト PZタイプ……普及 アンカータイプ  
DZタイプ……普及 付着タイプ  
PGタイプ……公共建築協会評価品 アンカータイプ  
DGタイプ……公共建築協会評価品 付着タイプ

## 乾 式

【ベース材での設置】

- メジキング……完全目地、断熱・非断熱兼用タイプ  
ベースと目地材との組み合わせ(PG・DG各種可能)
  - メジエース……完全目地、外断熱タイプ  
ベースと目地材との組み合わせ(PG・DG各種可能)
- ※PG・DGタイプは駐車場対応タイプです

# ハクスタの乾式目地工法

## 5つのメリット<メジエース&メジキング> 特許工法

施工性の向上により

### 工期の短縮が図れます

置くだけで

### 底目地が切れる簡単施工

センターマークにより

### さらに直線的で美しい目地

レベル調整も簡単

### 専用のピンにより作業もスムーズ

カッターナイフで

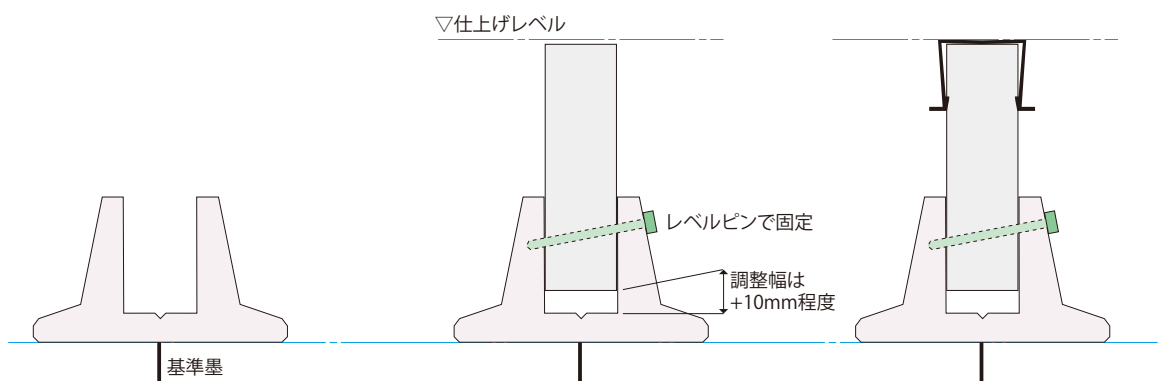
### 簡単に切断できます

#### 乾式目地の施工

①基準墨に合わせ台座を取り付ける

②仕上げレベルに合わせて  
目地本体(芯材)を固定する

③目地本体にキャップを取り付ける

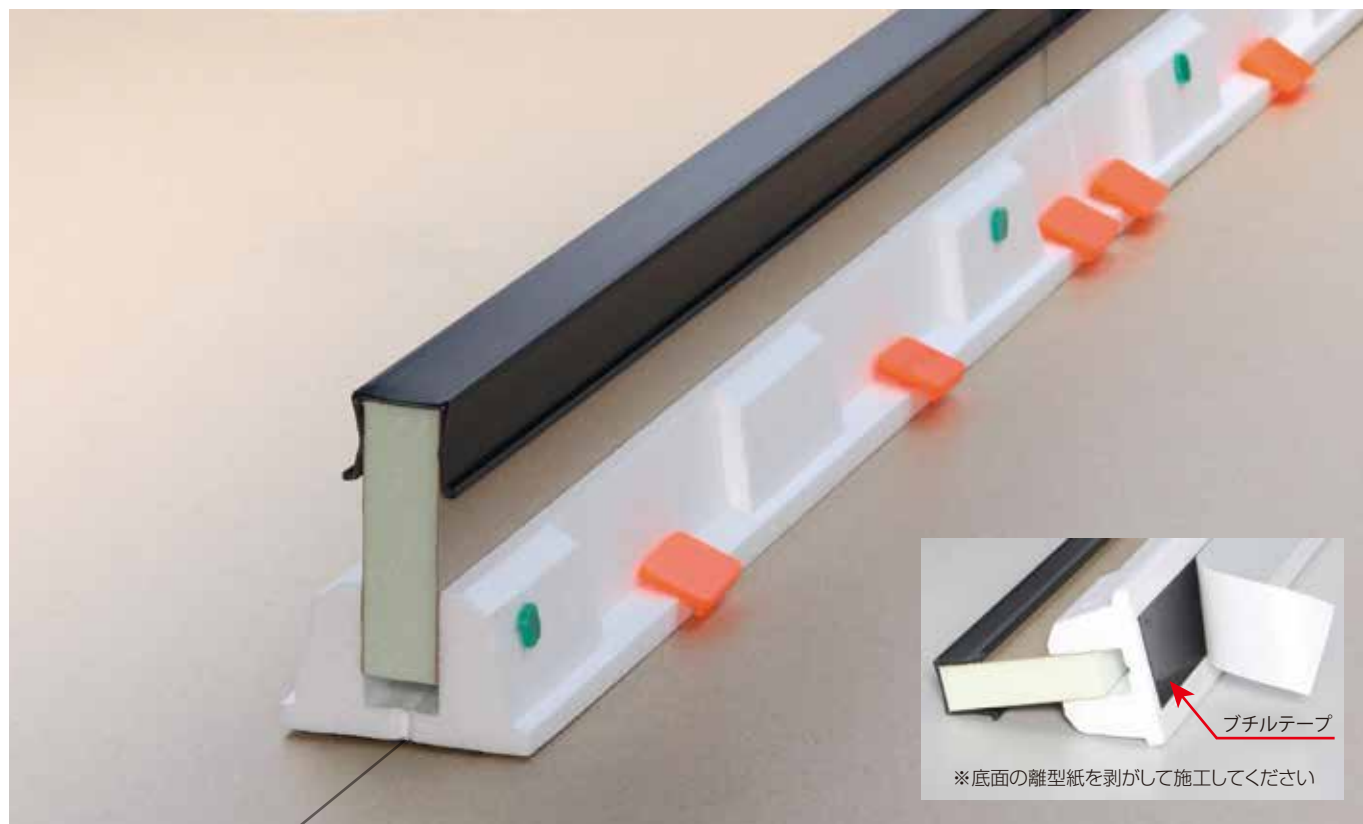


# 断熱・非断熱 兼用タイプ メジキング

25KG タイプは  
**公共建築協会評価品** (国土交通省適応品)

断熱材がある場合は台座裏のプチルテープで張り付け、固定ピンで固定します。

断熱材がない場合は台座裏のプチルテープで張り付け、モルタルまたは吹付ウレタンで固定します。

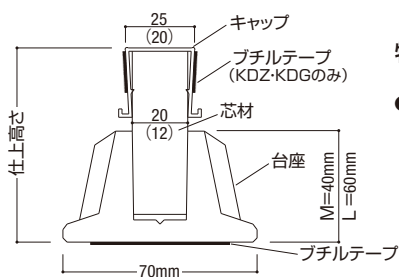


アンカータイプ				付着層タイプ					
商品名	目地幅 (キャップ)	仕上高さ	部材構成		商品名	目地幅 (キャップ)	仕上高さ	部材構成	
			台座	全長				台座	全長
20KZ70	20 PZ キャップ	70	20KM	L = 2000	20KDZ70	20 DZ キャップ	70	20KM	L = 2000
20KZ80		80			20KDZ80		80		
20KZ90		90			20KDZ90		90		
25KG70	25 PG キャップ	70	25KM		25KDG70	25 DG キャップ	70	25KM	
25KG80		80			25KDG80		80		
25KG90		90	25KL		25KDG90		90		
25KG100		100			25KDG100		100		
25KG110		110			25KDG110		110		
25KG120		120			25KDG120		120		
25KG130		130	25KDG130		130				
25KG140		140	25KDG140		140				
25KG150	150	25KDG150	150						

## セットアップパーツ 【標準付属数】



## ◆別途オプションパーツ



●固定ピン：1ヶ/m

※キャップ抜け防止

特許 第3673439号

●ウレタンフォーム

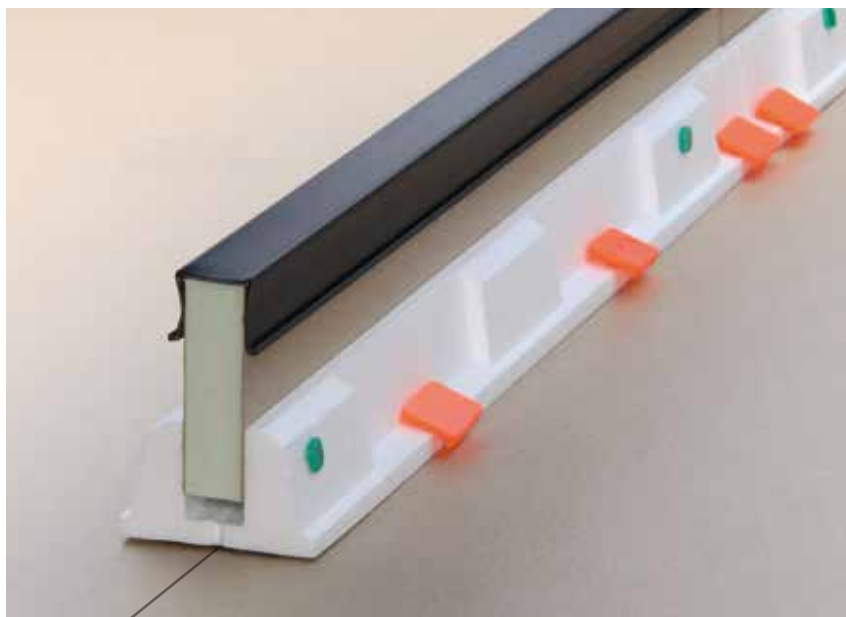
目安として目地材 15~20m/本



ウレタンフォーム

## メジキング

プチルテープ  
固定ピンタイプ



## メジキング

プチルテープ  
モルタル  
固定タイプ

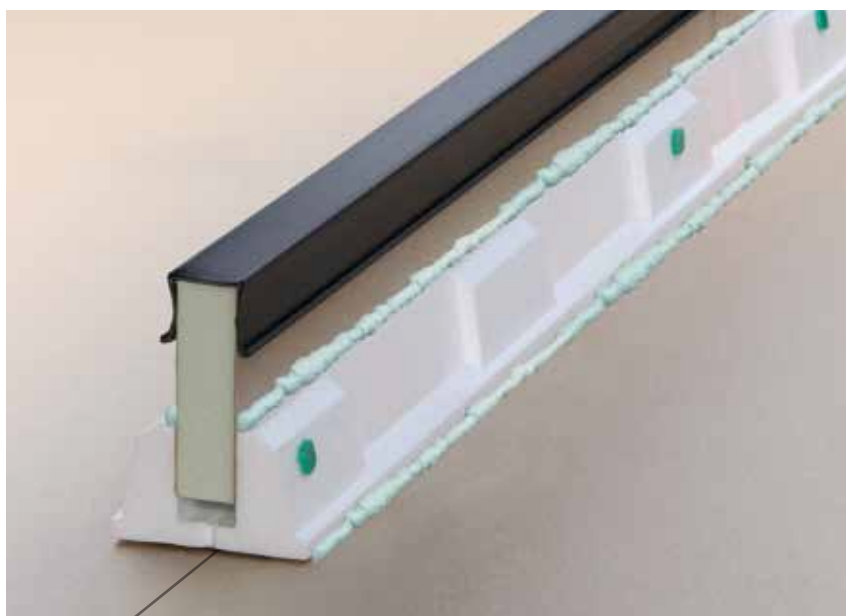
※据え付けモルタル  
@ 300mm 程度  
(モルタルは現場ごとにご準備を  
お願いいたします。)



## メジキング

プチルテープ  
ウレタンフォーム  
固定タイプ

※ 1 液型発泡ウレタン充填タイプ  
をご使用ください。

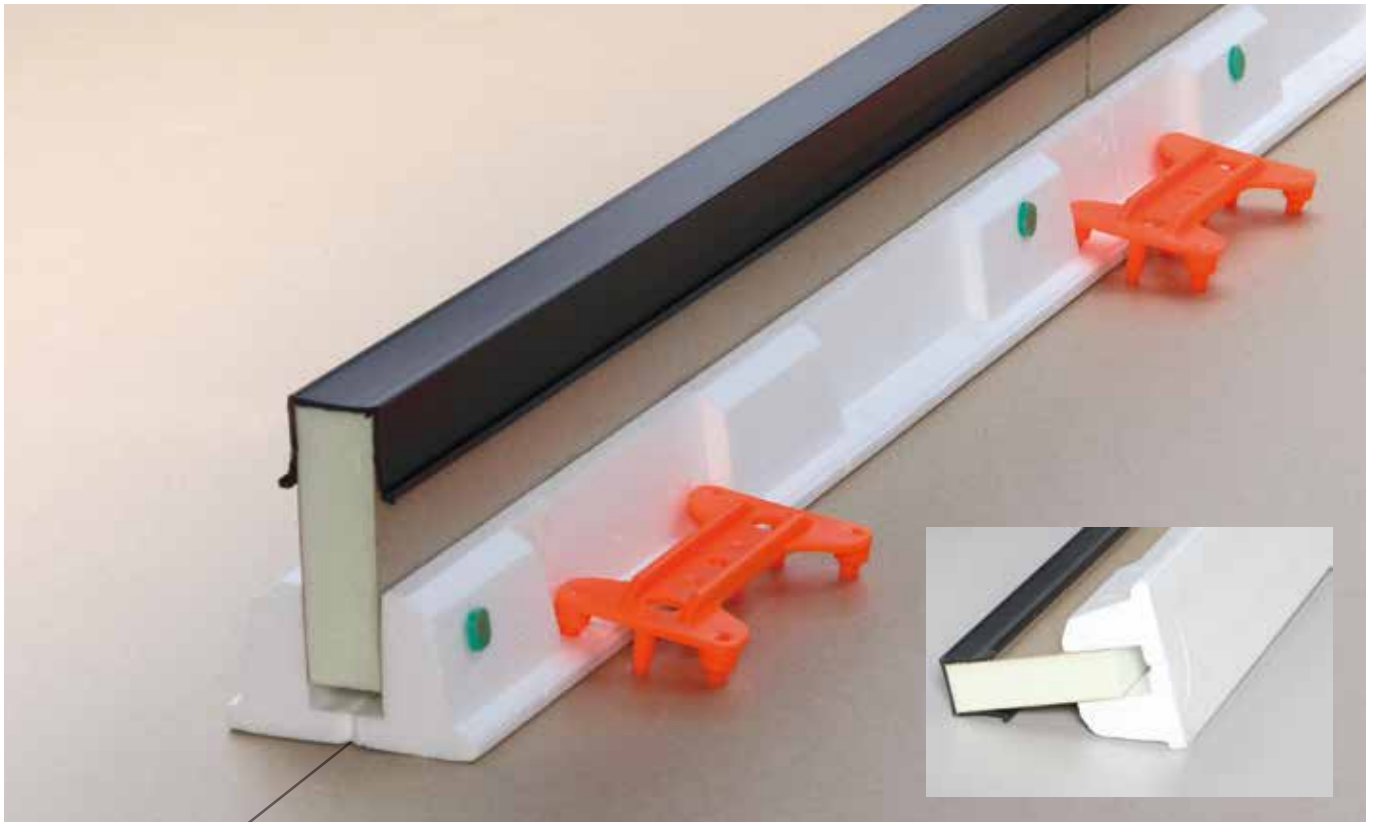




# 外断熱タイプ メジエース

特許 第 3725792 号

台座を専用のベースストッパーで固定するタイプです。



アンカータイプ				付着層タイプ					
商品名	目地幅 (キャップ)	仕上高さ	部材構成		商品名	目地幅 (キャップ)	仕上高さ	部材構成	
			台座	全長				台座	全長
20AZ70	20 PZ キャップ	70	20BM	L = 2000	20ADZ70	20 DZ キャップ	70	20BM	L = 2000
20AZ80		80			20ADZ80		80		
20AZ90		90			20ADZ90		90		
25AG70	25 PG キャップ	70	25BM		25ADG70	25 DG キャップ	70	25BM	
25AG80		80			25ADG80		80		
25AG90		90	25BL		25ADG90		90		
25AG100		100			25ADG100		100		
25AG110		110			25ADG110		110		
25AG120		120			25ADG120		120		
25AG130		130	25ADG130		130				
25AG140		140	25ADG140		140				
25AG150	150	25ADG150	150						

## セットアップパーツ【標準付属数】



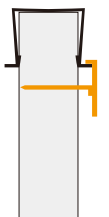
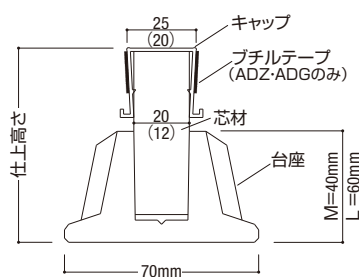
※部材は 1 個から追加注文可能です。

## ◆別途オプションパーツ

固定ピン：1ヶ/m

※キャップ抜け防止

特許 第3673439号



# メジエース

ベースストッパー  
固定タイプ



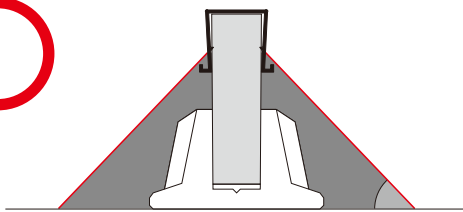
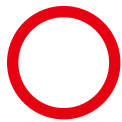
# メジエース

モルタル  
固定タイプ

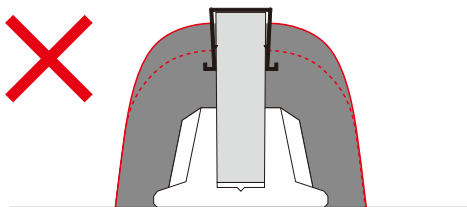
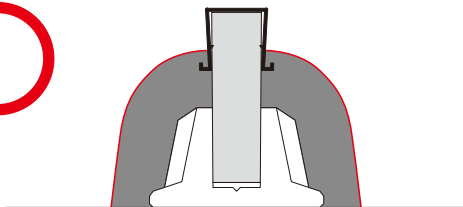
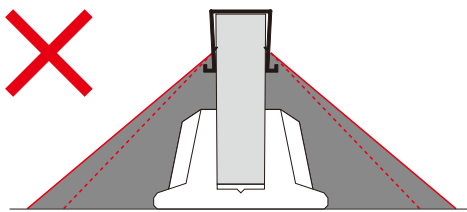
※据え付けモルタル  
@ 300mm 程度  
(モルタルは現場ごとにご準備を  
お願いいたします。)



- 据え付けモルタルの盛りつけは、法面角度が45度以上となるように盛り上げる、法面角度が45度以下では、なだらかな滑り台形式となって保護コンクリートの端部が滑り上がり、コンクリートの反り上がり現象の原因となるので注意する。



45° 以上



# 成形伸縮目地材 アイラントイト

キャップには地球環境に配慮した再生塩ビを採用し、素材の循環に貢献した伸縮目地材です。  
 本体は復元性の高い発泡ポリエチレンを採用し、コンクリートの変形(膨張・収縮)に追従する構成です。

## PZ アンカータイプ



## DZ 付着層タイプ

付着層タイプはコンクリートとの密着性に優れた非加硫ブチルゴムを使用しています。



単位：mm

製品コード	キャップ幅 (W1)	キャップ高さ (H1)	本体幅 (W2)	仕上高さ (H2)
20PZ	20	20	12	40~
20DZ				
25PZ	25	20	20	40~
25DZ				

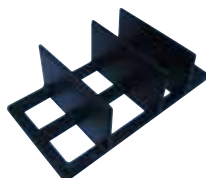
※定尺：2,000mm

### セットアップパーツ 【標準付属品】

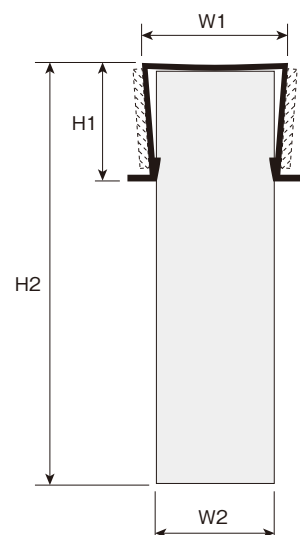
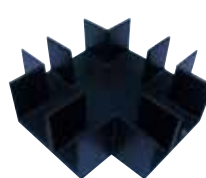
①直線ジョイント：1ヶ/本



②中間脚：3ヶ/本



③クロス脚：1ヶ/本



付着層がある場合



公共建築協会評価品(国土交通省適応品)

# 成形伸縮目地材 アイラントイト

キャップにはポリプロピレンに合成EPTゴムを混入し、耐衝撃性・耐候性を向上させた成形伸縮目地材です。本体は復元性の高い発泡ポリエチレンを採用し、コンクリートの変形(膨張・収縮)に追従する構成です。付着層タイプの<DG>はコンクリートとの密着性に優れた非加硫ブチルゴムを使用しています。

## PG アンカータイプ

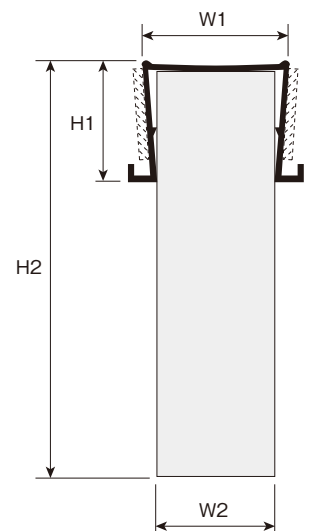
## DG 付着層タイプ



単位: mm

製品コード	キャップ幅 (W1)	キャップ高さ (H1)	本体幅 (W2)	仕上高さ (H2)
25PG	25	25	20	40~
25DG				

※定尺: 2,000mm



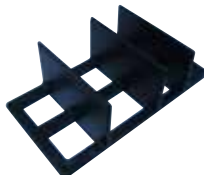
付着層がある場合

### セットアップパーツ 【標準付属品】

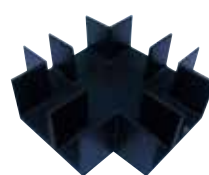
①直線ジョイント: 1ヶ/本



②中間脚: 3ヶ/本

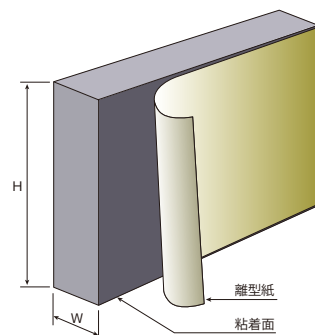


③クロス脚: 1ヶ/本



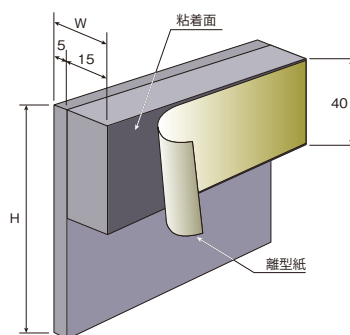
# 片面のり付きポリエチレン

のりポリは成形緩衝材です。  
発泡ポリエチレンに粘着加工を行っています。



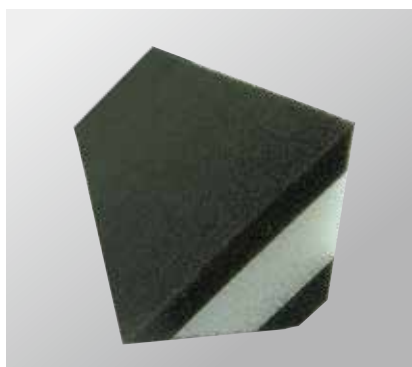
製品コード	W：幅	H：高さ	L：長さ
10NT	10	30～	2,000
20NT	20		
25NT	25		
30NT	30*		
40NT	40*		

\*は受注生産品

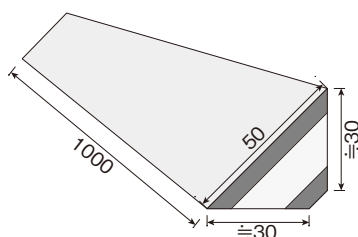


製品コード	W：幅	H：高さ	L：長さ
20BT	20	110	1,000

## コーナーキャント（露出防水用）



### CT-50 型

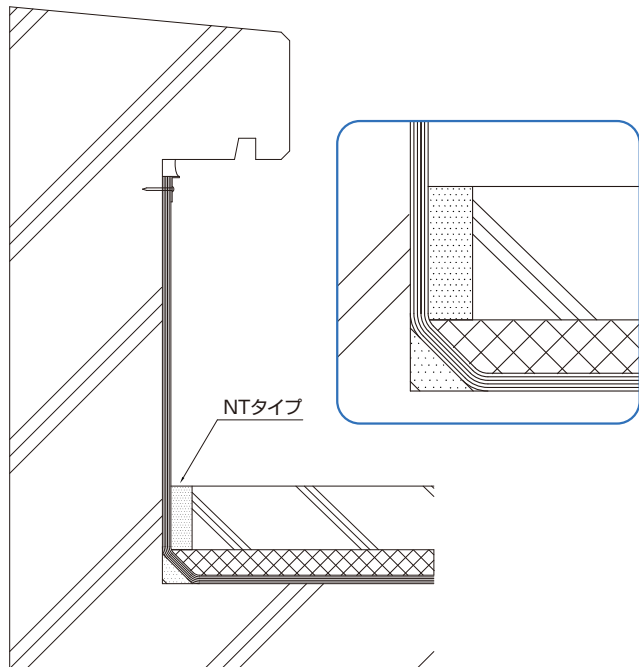


露出防水（アスファルト防水）用のキャント。2種類の発泡ポリエチレンの特殊積層品で、下地の凹凸にも自在にフィットします。カッターナイフで切断が可能で、施工がグンとらくになりました。

タイプ	仕様
面 50mm	材質：発泡ポリエチレン (三層構造 15倍+30倍+15倍) 1本：1m

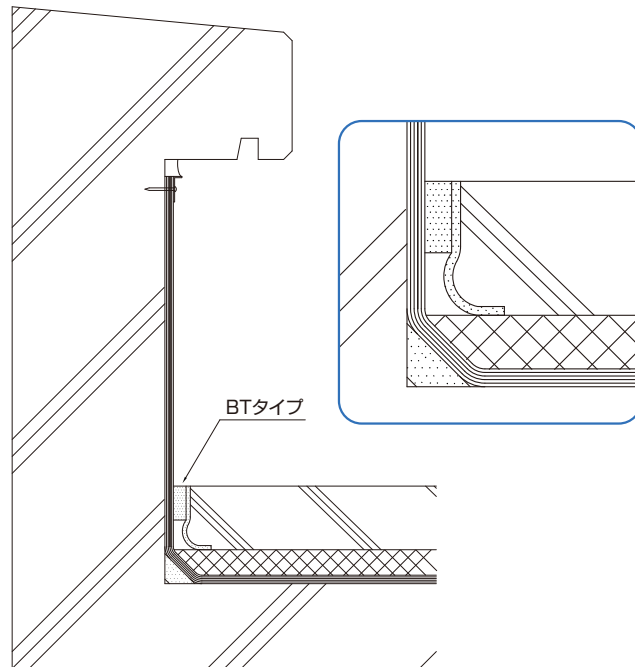
## NTタイプ

断面図

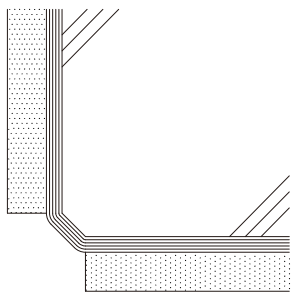


## BTタイプ

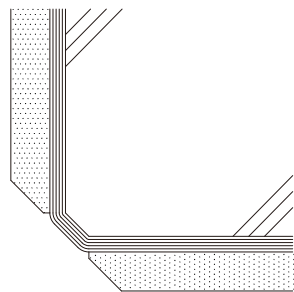
断面図



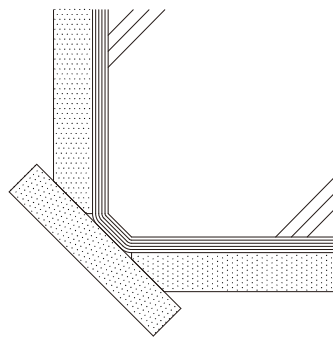
### ◆ NTタイプ コーナー平面図 ※ W25 納まり例



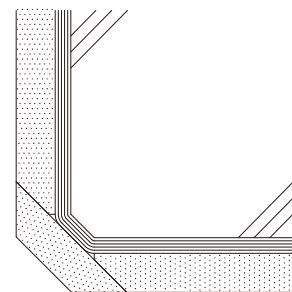
①直線部まで緩衝材を貼ります。



②コーナーに合わせてカットします。



③コーナー部に緩衝材を貼ります。



④直線部に合わせてカットして完成です。

### ◆ NTタイプ 施工例



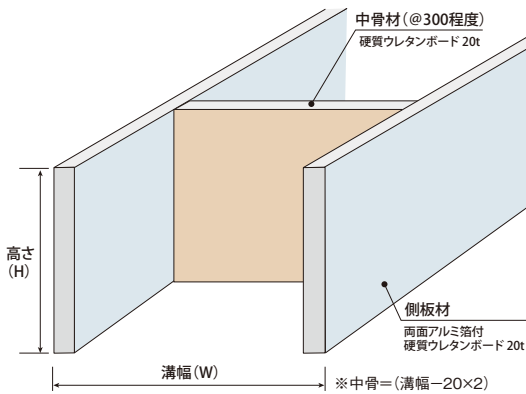
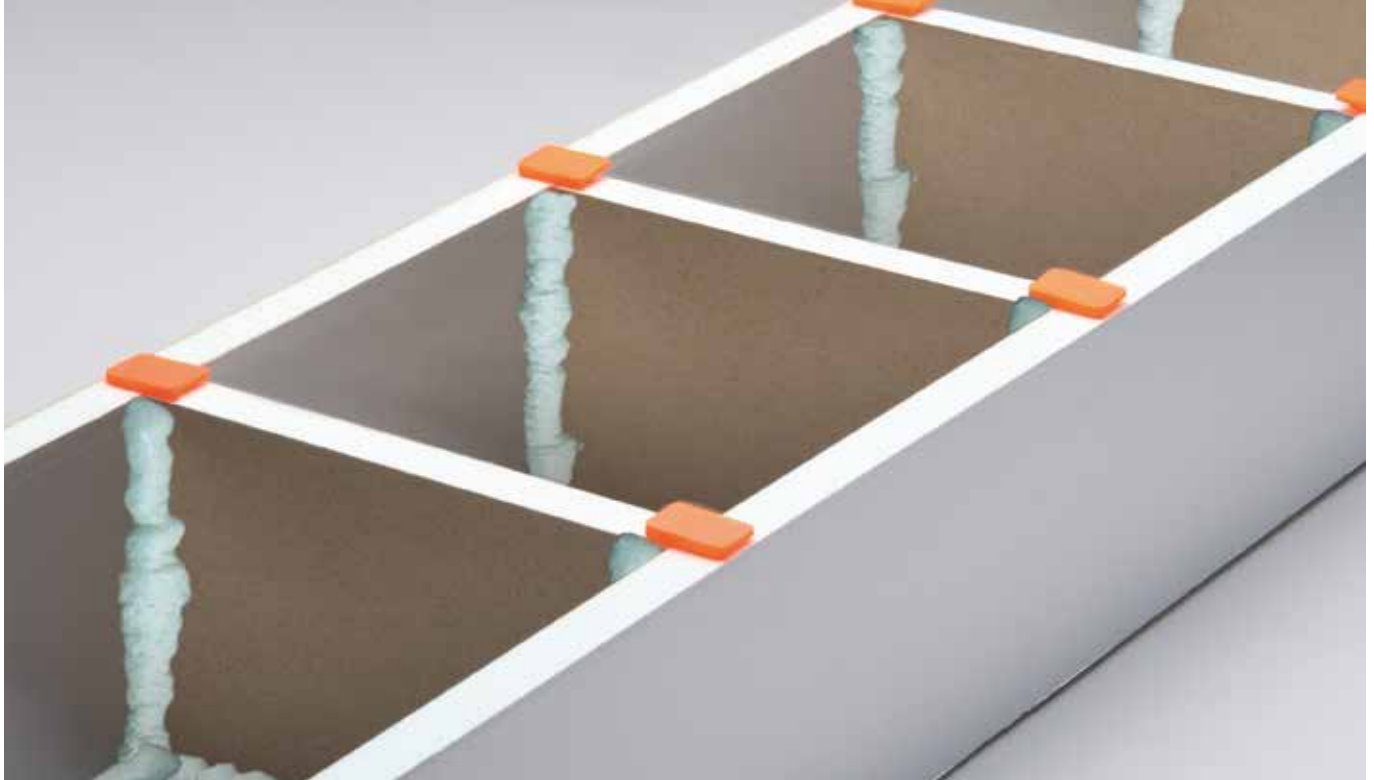
※熱による伸縮が起きます。(熱伝導率 0.036w/mK)



※ 25NT コーナー施工例

# 排水溝型枠 **ピットエース**

簡単に組み立てられる排水溝用の型枠材です。  
 カッターナイフで切断できるため容易に加工できます。  
 はしご状に組むことでコンクリート打設時の側圧にも耐える製品です。



## ◆セットアップパーツ (中溝)

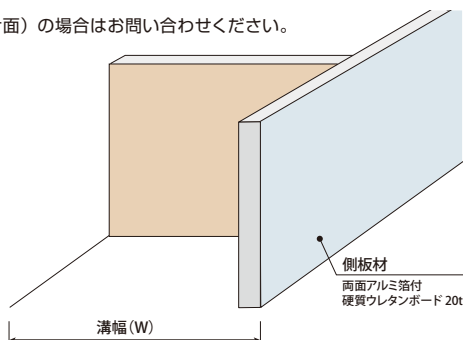


※別途オプション：ブチル(1mm×15mm×15m)  
 ブチル(1mm×10mm×15m)

単位：mm

製品コード	H：高さ	W：溝幅	L：長さ	打設コンクリート適用高さ
20AL-130	130	100～	2,000	80～110
20AL-150	150			100～130
20AL-180	180			130～160

片溝 (片面) の場合はお問い合わせください。



## ◆ウレタンフォーム (使用方法)

高2cm、幅2cmの線状施工として、溝10m分でウレタンフォーム1缶が目安です。  
 ※コンクリートを打設する面にウレタンを吹き付けしないでください。

## ◆別途オプションパーツ

- ウレタンフォーム
- ブチルテープ



ウレタンフォーム

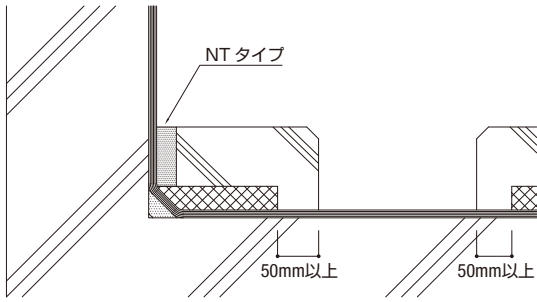


ブチルテープ

◆排水溝断面図

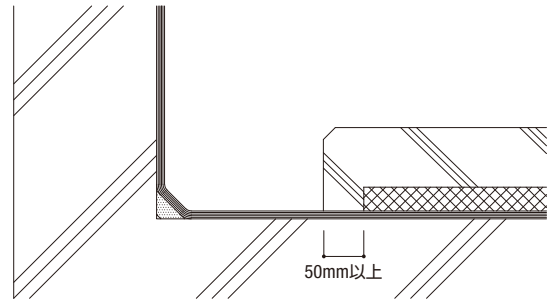
中溝

断面図



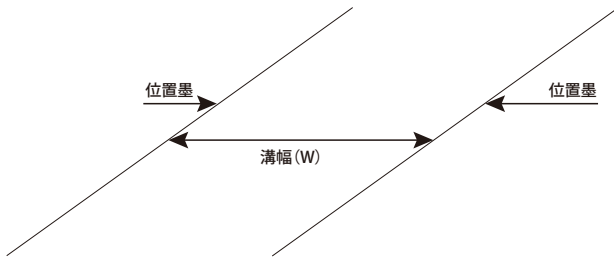
片溝

断面図

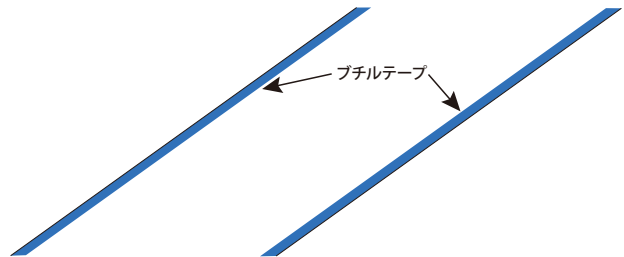


◆ピットエース中溝 施工手順

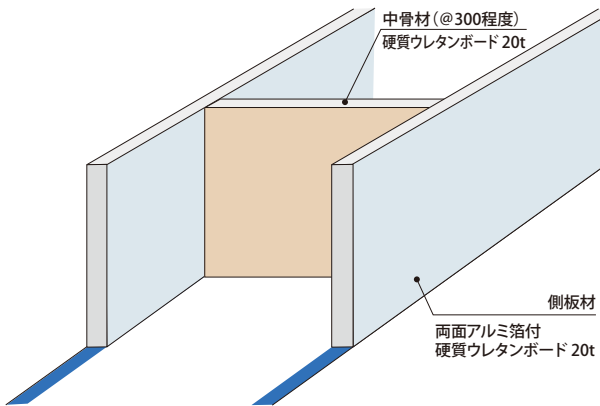
①下地の塵や砂を除去して溝幅の位置に墨出しをします。



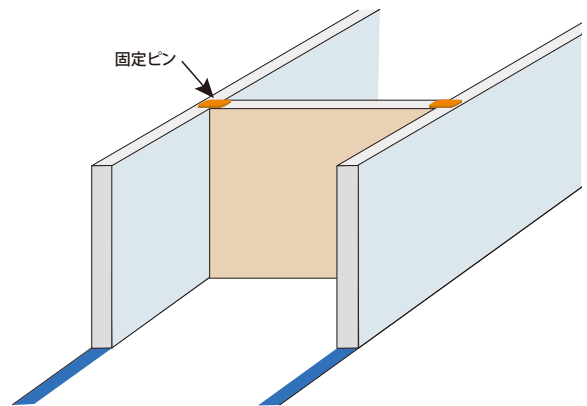
②位置墨の内側にブチルテープを貼ります。



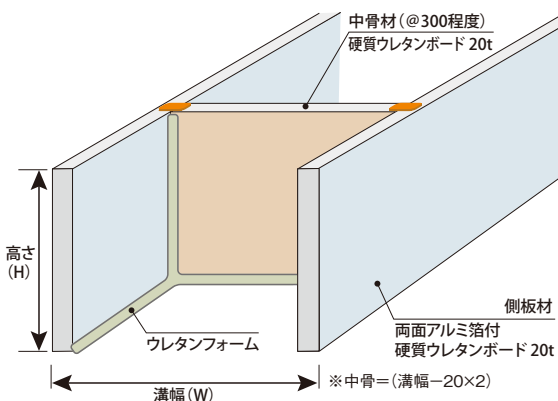
③側板材を立て、中骨材を間に入れます。



④固定ピンを使い溝幅を固定します。



⑤溝型枠の立ちをチェックして型枠の内側よりウレタンフォームにて固定します。



◆例：溝枠と目地の取り合い部

基本的には溝枠と伸縮目地は突合せとなります。





# 国土交通省 規格

## ■ 令和4年版 公共建築工事 標準仕様書抜粋 (国土交通省大臣官房庁営繕部監修)

### (11) 保護層等の材料

#### (ア) 成形伸縮目地・目地材

##### (a) 形状及び寸法

キャップ幅は25mm、本体はキャップ幅の80%以上、保護コンクリートの上面から下面にまで達するよう高さの調節が可能なもので、キャップ側面に付着層又はアンカーを備えた製品とする。

##### (b) 成形伸縮目地の品質は、表9.2.1による。

#### (イ) 成形緩衝材は、防水層に不具合を及ぼさないものとする。

表9.2.1 成形伸縮目地材の品質

項目	品 質		試 験 方 法
	付着層タイプ	アンカータイプ	
圧縮性能	最大荷重 160N/cm(注)1	最大荷重 240N/cm(注)1	JIS K7220(発泡プラスチック-硬質材料の圧縮試験)に準じて、20±2℃及び60±2℃において、圧縮速度1.0mm/minで、0~30%の圧縮を行う。(注)2
	キャップ表面に割れないこと。		
伸び性能	キャップ付着層部とモルタル面が離脱しないこと。	キャップアンカー部とモルタル部が離脱しないこと。	JIS K7220に準じて、-20±2℃及び20±2℃において、引張速度1.0mm/minで、0~30%の引張りを行う。(注)2
加熱収縮性能	加熱収縮 0.5%以内		JIS A5756(建築用ガスカート)による加熱収縮率試験に準じて、70±2℃において、168時間加熱したのち、標準状態で4時間放置する。(注)3
	キャップ部に反り、ひずみ等著しい変化がないこと。		
耐候性能	キャップ部にひび割れが生じないこと。		JIS A6008(合成高分子系ルーフィングシート)による促進暴露試験に準ずる。(注)4

(注) 1. 試験体(高さ80mm、長さ50mm)単位長さ当たりの最大荷重。 2. 試験体は、実際の使用条件に近い形状のものとする。  
3. 試験体は、キャップ部のみとする。 4. 試験体は、原則として、キャップ部から作成する。

# 成形伸縮目地工業会 規格

## ■ 主な規格内容

### ●形状による区分

区 分	種 類	形 状 例
1類 (付着タイプ)	保護コンクリートに対する「付着層を備えたキャップ」又は「付着層とアンカー効果を備えたキャップ」と「本体」を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。	
2類 (アンカータイプ)	保護コンクリートに対する「アンカー効果を備えたキャップ」と「本体」を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。	

### ●用途による区分(形状例)

高さ可変型		高さ固定型
本体がベースと一体となったもの	本体とベースが別体となったもの	

※目地材の用途区分は、高さ可変範囲とベースの有無によって区分した。  
なお高さ可変型の製品は、目地材両側の保護コンクリート相互の縁切れが完全になるものとする。

### ●用途による区分

区 分	高さ可変範囲 mm	ベース幅 mm
高さ可変型	20以上	本体幅+40以上
高さ固定型	20未満	—

### ●成形伸縮目地材の品質

試験項目	温度条件	分類による規格値		
		1類	2類	
圧縮荷重試験	20℃	0~30%圧縮での最大荷重 N/cm [kgf/cm]	160(16.3)以下	240(24.5)以下
		0~30%圧縮での目視検査	キャップ表面に「割れ」が生じないこと	
	60℃	0~30%圧縮での最大荷重 N/cm [kgf/cm]	160(16.3)以下	240(24.5)以下
		0~30%圧縮での目視検査	キャップ表面に「割れ」が生じないこと	
伸び性能試験	20℃	30%引き伸ばし状態における目視検査	伸び率30%で離脱を生じないこと	
	-20℃	30%引き伸ばし状態における目視検査	伸び率30%で離脱を生じないこと	
耐磨耗試験	20℃	—	1,000mg以下	
加熱収縮率試験	20℃	加熱収縮率 %	縮み 0.5%以内	
		「反り」「歪」の目視検査	いずれの試験片にも著しい変形がないこと	
衝撃抵抗性試験	20℃	—	いずれの試験片にもひび割れや破断がないこと	
耐候性試験	20℃	—	いずれの試験片にもひび割れがないこと	

■ 主な規格内容



項 目		品 質 ・ 性 能
区分	形状による区分	付着層タイプ 保護コンクリートに対する付着層を備えたキャップと本体を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。
		アンカータイプ 保護コンクリートに対するアンカー効果を備えたキャップと本体を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。
寸法	用途による区分	高さ可変型 高さ可変範囲が20mm以上のもの。 高さ固定型 高さ可変範囲が20mm未満のもの。
	目地キャップ幅	25mm
	目地キャップ高さ	25mm以上
	目地本体幅	目地キャップ幅の80%以上
	目地キャップの最低かぶり厚さ(可変型のみ)	15mm以上
	目地ベースの最低かぶり厚さ(可変型のみ)	10mm以上
	目地ベース幅(可変型のみ)	目地本体幅+40mm以上
品質	機 能	保護コンクリートの上面から下面にまで達するよう高さ調節が可能なこと。
	外 観	目地材製品について ・ 裂けた箇所、切断箇所、折れ曲がり及び破損箇所がないこと。 ・ 異常に粘着する部分がないこと。 ・ 固定時に仕上げに支障があるような異常な湾曲、起伏がないこと。
	寸法許容差	キャップ幅 -2.0%
		本体幅 -10.0%
		長さ幅 -0.5%
目地本体	ベース -5.0%	
	保護コンクリート層のムーブメントに対して所定の柔軟性等緩衝材としての性能を有しているもの。	
性能	目地キャップ	所定の寸法安定性、耐荷重性、耐磨耗性、耐衝撃性及び保護コンクリートとの接着性を有し、付着層タイプにおいては水密性のある付着層を組み合わせたもの。
	ベース	防水層を傷つけない材料とし、目地本体が容易に固定できるもの。

項 目		品 質 ・ 性 能			
		温度条件	付着層タイプ	アンカータイプ	
性能	圧縮性能	0~30%圧縮での最大荷重N/cm	20℃ 60℃	160以下 240以下	
		0~30%圧縮での目視検査	0~30%圧縮でキャップ表面に割れが生じないこと		
	伸び性能	30%引き伸ばし状態での目視検査	-20℃ 20℃	伸び率30%でキャップ付着層部とモルタル面が離脱しないこと。 伸び率30%でキャップアンカー部分とモルタル面が離脱しないこと。	
	耐磨耗性能(mg)		20℃	1,000以下	
	加熱収縮性能	加熱収縮率(%)	70℃	縮み 0.5%以内	
		目視検査		いずれの試験片にも反り、歪み等著しい変形が生じないこと。	
	耐衝撃性能		20℃	高さ1.5mの衝撃で、いずれの試験片にもひび割れや破断が生じないこと。	
耐候性能		63℃	いずれの試験片にもひび割れが生じないこと。		
試験	試験方法	成形伸縮目地工業会発行「成形伸縮目地規格」7.試験による。			
備考	用語 その他	本評価に用いる用語は、国土交通省官房官庁営繕部監修「建築工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版」9章2節による他、成形伸縮目地工業会発行(2021年6月1日改訂)「成形伸縮目地規格」による。			



**本 社**

〒105-0004 東京都港区新橋5-8-11 新橋エンタービル3F  
TEL.(03)3431-9713(代) FAX.(03)3431-9708

**関 東 支 店**

〒340-0002 埼玉県草加市青柳6-16-1  
TEL.(048)932-3853 FAX.(048)931-8164

**埼玉物流センター**

〒340-0002 埼玉県草加市青柳6-10-5  
TEL.(048)931-8161 FAX.(048)931-8195

ホームページURL <http://www.hakusui-k.co.jp>